

すべてを祝福するための祈り

谷口雅春

「神のみが実在であって、今われを祝福したまう」
事務所です事をしている時にも、
御飯を食へている時にも、
店でお客と應對している時にも、
この言葉を心のうちで唱えて、
この「仕事」が神であって

今私を祝福していただくのである。

この御飯が神であって、

今私を祝福し養い給っているのである。

このお客が神であって

今私を祝福しに來ていただけるのである。

こう云う氣持になることが、

あなたを繁昌させ成功させ幸福にならしめる

心的原因となるのである。

今、神が私を祝福していただく。

此の「今」の自覚が大切なのである。

(新装新版「真理」第8巻184頁)